偕行会リハビリテーション病院 2017年度学術活動

- 1) 学会発表
- ■第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2017 年 6 月 8 日~10 日 「回復期リハビリテーションにおけるボツリヌス毒素による痙縮治療の試み」 Dr.田丸司 石崎公郁子 山川春樹 松原正武 田丸佳子 黒川晋

「血液透析患者の大腿骨近位部骨折術後の機能予後」

Dr.松原正武 田丸司 黒川晋 田丸佳子 石崎公郁子 山川春樹

「脳卒中後上肢麻痺に対する把握デバイス(iWakka)による巧緻動作訓練と CI 療法との併用効果の検討」

OT 戸嶋和也

■第 52 回日本理学療法学術大会 2017 年 5 月 12 日~14 日

「回復期リハビリテーション病棟における透析患者の退院時の ADL の自立度の特徴-脳血管疾患および運動器疾患における FIM 運動項目点数の分布-」
PT 伊藤良太

「回復期病院入院中の脳障害患者における各種パフォーマンス評価と歩行自立度の関係について」

PT 佐藤武士

■日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 北海道 2017年6月3日~6月4日 「本人の意欲を引き出すことが主観的健康感の改善や家族の介護負担感の軽減に繋がった 重度四肢麻痺例」

PT 森戸裕也

- ■第 62 回日本透析医学会学術集会・総会 2017 年 6 月 16 日~18 日 「RO モジュール汚染の視点からみる、RO ろ過水量確保の重要性」 CE 伊藤嘉規 宮本達哉
- ■第4回日本ボツリヌス治療学会 2017年9月21日~22日 「訪問診療にてボツリヌス治療を施行し有効であった重度障害者の1例」 Dr.田丸司 山本洋介 勢納八郎

「慢性期脳卒中上肢麻痺に対するボツリヌス療法と CI 療法の多角的介入効果の確認」 OT 戸嶋和也 Dr.田丸司

■第 51 回日本作業療法学会 2017 年 9 月 22 日~24 日

「重度頭部外傷児の注意機能と ADL の 1 年間の推移」

OT 戸嶋和也

■リハビリテーション・ケア合同研究大会 久留米 2017 2017 年 10 月 19 日~21 日 「退院後訪問から学んだ今後の課題」

NRD 後藤智恵

■第1回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 2017年10月28日〜29日 「把握運動の力調節能力を定量化する試みと MAL との関係性」 OT 戸嶋和也 Dr.田丸司

■第 33 回東海北陸理学療法学術大会 2017 年 11 月 11 日~12 日

「膝伸展筋力と脚伸展筋力のいずれが脳卒中片麻痺患者の歩行と関連が深いか」 PT 佐藤武士

「脳卒中片麻痺患者における長下肢装具の使用が運動機能および ADL の改善や在院日数に与える影響」

PT 堀田清行 伊藤良太

「回復期脳卒中片麻痺患者への電気刺激療法が足関節機能に及ぼす影響-方法の妥当性の 検討を兼ねた経過報告-」

PT 溝脇亮

■第 14 回東海北陸作業療法学会

「脳卒中後上肢麻痺に対する把握デバイス(iWakka)と CI 療法の多角的介入による効果 -3 症例による確認 - 」

OT 戸嶋和也

「CI と ADOC の併用により代償動作の軽減を図れた一症例」

OT川口悠子

「上肢装具の使用を模索し麻痺側上肢が生活に活用できるようになった一症例」 OT 長縄かすみ

■回復期リハビリテーション病棟協会 第 31 回研究大会 in 岩手 2018 年 2 月 2 日~3 日

「入院時経鼻胃管栄養脳卒中患者における 3 食経口摂取の可否を予測する因子の検討」 ST 八谷吉洋 星野智子 澤島佑規 鈴木伸吉

「重度介助状態の症例に対して感じる介助負担感とは」 OT 村上知見 戸嶋和也

「自宅退院後 ADL 自立度が低下した症例の振り返り」

OT 西川可奈子 川口悠子 戸嶋和也

「高次脳機能障害を呈し、復職を目指した症例について」 OT 岡本菜緒 戸嶋和也

■第 33 回日本静脈経腸栄養学会学術集会 2018 年 2 月 22 日~23 日 「経腸栄養のみにこだわらず、静脈栄養も併用し状態安定に取り組んだ一例」 NRD 竹内理菜 隈本祐子 Dr.田丸佳子

「管理栄養士による退院後訪問の必要性が実感できた症例」 NRD 後藤智恵

■尾張西部ブロック症例検討会

「退院後の離床機会拡大のために移乗介助量軽減を目指した重度脳卒中例〜覚醒度と Pusher 現象に着目して3期に分けた介入〜」

PT 野倉美帆

「頭頂葉皮質下出血により運動失調を呈し、農家復職にむけて介入した一症例」 PT 西尾友里

「脳卒中片麻痺患者の歩行時の足部引っ掛かりに対する介入~半側空間無視の影響を考慮した検討~」

PT 加藤佳美

■第27回愛知県理学療法学術大会 2018年3月11日

「被殻出血患者における皮質脊髄路走行領域の損傷度と下肢運動機能との関係」 PT 澤島佑規

「回復期脳卒中片麻痺患者における非麻痺側下肢筋力の改善度と麻痺側下肢機能の変化量の関連性」

PT 前川智哉

「回復期リハビリテーション病棟における脳卒中重度運動麻痺患者の日常生活動作の予後 予測」

PT 田中善大 澤島佑規 足立浩孝 村田真也

「中殿筋に対する機能的電気刺激療法が筋力・歩行能力に及ぼす影響-人工関節全置換術 後患者における検討-」

PT 廣田結実 澤島佑規

■第 16 回偕行会透析研究大会 2017 年 11 月 5 日

「外来透析患者における転倒予防への取り組み」

Ns 吉川美穂 小瀬水悦子 水野清美

■第6回認知症トータルマネジメント研究会 2017年10月26日

基調講演「『ひもときシート』を活用した多角的アプローチ~訴えの頻回な事例を通して~」 Ns 熊由美 仲間昌代

- 2) 研究会活動
- ■第17回愛知回復期リハビリテーションの会 2017年6月8日

■CORABOSS 名古屋V 2017 年 6 月 17 日

総合司会: 偕行会リハビリテーション病院 Dr.田丸司

「痙縮治療における多職種連携」

偕行会リハビリテーション病院

「ボツリヌス療法の最近の話題」

医師の立場から Dr.田丸司

「脳卒中後遺症の下肢痙縮に対し、ボツリヌス療法と随意運動介助型電気刺激装置 IVESを用いた一症例」

理学療法士の立場から PT 髙木裕司

「慢性期脳卒中上肢麻痺に対するボツリヌス療法と CI 療法の併用効果ー複数回施注の経過を追跡して-

作業療法士の立場から OT 戸嶋和也 偕行会城西病院 OT 山本洋介

■第7回コンプリヘンシブ・リハビリ懇話会 2017年7月8日

「全失語患者の失禁改善への取り組み ~全失語患者の行動を読み解く~」

<u>Ns</u> 山﨑裕子 今井志保

「『ひもときシート』を活用した多角的アプローチ〜排泄の訴えが頻回な患者の事例を通して〜」

Ns 仲間昌代 宮崎玲子 西川恵美

■第 12 回 日本臨床コーチング研究会 学術集会 in 佐世保 2017 年 7 月 15 日 「お笑いとコーチング」

Dr.田丸司

■2017 Stroke Total Care Conference 2016年7月26日

【パネルディスカッション】

『脳卒中のリスク管理ー血圧、血糖、脂質異常 etc-』

偕行会リハビリテーション病院 Dr.山川春樹

熱田リハビリテーション病院 Dr.青山元昭

名古屋掖済会病院 Dr.上田雅道

■第6回認知症トータルマネジメント研究会 2017年 10月 26日

【基調講演】 座長 偕行会リハビリテーション病院 院長 田丸司 『「ひもときシート」を活用した多角的アプローチー訴えの頻回な患者の事例を通して- 』 Ns 熊由美、仲間昌代

- ■第 18 回愛知回復期リハビリテーションの会 2018 年 1 月 18 日
- ■日本臨床コーチング研究会 認定コーチ研修会 in 札幌 講師 Dr.田丸司
- ■第 15 回 Post Stroke フォーラム 2018 年 3 月 1 日

【特別講演】座長 偕行会リハビリテーション病院 院長 田丸司 『がんのリハビリテーションにおける多職種連携』 静岡県立静岡がんセンター リハビリテーション科 部長 田沼明

3) 論文掲載

■日本ボツリヌス治療学会 第4巻 第1号 2018年

「私がボツリヌス治療を始めた頃」

Dr.田丸司

■看護部長通信 2017年6・7月号

「病院で働く看護師のワーク・エンゲイジメントに影響を及ぼす要因と生き生きとやりがいを持って働ける支援の実際」

Ns 峯田幸美

4) 雑誌掲載

■臨床看護記録 2018年2・3月号

「回復期リハビリテーション病棟での看護記録の活用・改善・工夫の実際」 Ns 峯田幸美